

原本

様式第1号(第2条関係、第23条関係)

記入例

希望団地	〇〇 団地	受付番号	
------	-------	------	--

村営住宅入居申込書

令和〇年〇月〇日

国頭村長 様

ふりがな **くにがみ たろう**

申込者 **国頭 太郎**



下記のとおり村営住宅の申込をします。

なお、申込書に虚偽の記載があるときは、無効とされても異議を申しません。

現住所 国頭村字〇〇〇*番地	(様方)	所在地 国頭村字〇〇〇番地
電話 41-****	勤務先	名称 〇〇〇
携帯(世帯主) 090-****-****		(電話 41-****)

村営住宅に入居しようとする者	続柄	氏名	年齢	職業	過去1年間の所得額	※月収
	本人	国頭 太郎	37	会社員	*****円	
	妻	国頭 花子	35			
	子	国頭 クイナ	14	〇〇中2年		
	子	国頭 ツツジ	10	〇〇小5年		
	子	国頭 イジュ	3			

※世帯の月収(円) - (円 × 名) = (円)

住宅困窮の現況	1	・住宅以外の建物又は場所に居住している。	倉庫 事務所 その他
	2	・保安上危険又は衛生上有害な住宅に居住している。	老朽住宅 仮設住宅 その他
	3	・他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。 ・現在の間取りと世帯員との関係から衛生上又は風紀上不適当な居住状態である。	便所(専用、 共用) 炊事(専用、 共用) 部屋数 間 畳 借家、間借、下宿、寮、その他
	4	・同居しようとする親族があるが分散して生活している。	別居親族と別居先
	5	・正当な立退要求を受けているが立退先がない。	立退要求を受けていることを証する書類
	6	・勤務場所から著しく遠隔地に居住している。	片道所要時間 時間 分
	7	・毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。	家賃 円
	8	・婚約中であるが住宅がないため結婚できない。	婚約中であることを証する書類
	9	・高齢者、障害者、被災者などである。	その旨を証する書類
	10	・居住の公営住宅が立替又は用途廃止される。	村営住宅の場合は、村長の証明書
	11	・その他	

注1 「住宅困窮の現況欄」は、該当カ所の数字を○で囲み右欄にも所要事項を記入してください。

2 ※印欄は記入しないこと。

